

●取手駅西口歩行者デッキ整備工事請負契約の締結：可決

同工事の仮工事請負契約締結に伴い、議会の議決を求めるもの。

＜取手駅西口歩行者デッキ整備工事の請負契約＞

- ・契約相手方…日本国土・大竹特定建設工事共同企業体（日本国土開発株式会社、大竹建設株式会社）
- ・契約金額…4億7,040万円
- ・契約方法…一般競争入札
- ・工事概要…西口の既存デッキから四ッ谷橋方面へのデッキ延伸整備
- ・延長・幅員…延長118.7m、有効幅員4m
- ・工事期間…平成26年3月15日まで

点、歩行者経路の確保が第三者売却時に不透明、反対。  
川又議員：白山地区に年配の方が多くなり、駅前への買い物帰りに治助坂を上がるのは苦痛。東京で働く人も、帰りに坂を上がるのは大変。デッキができるのはありがたいと言っている。賛成。

●取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算(第2号)：可決

人件費調整による減と建物移転補償費の増など。

・補正予算額：2700万円

〔討論〕

加増議員：まちづくりには何より住民合意が必要。住民合意なきウエルネス・タウン構想、ウエルネスプラザ建設計画を推進するため今回の補正予算に反対。

●取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算(第3号)：可決

継続費の補正。(歩行者デッキ整備事業1億8000万円減、自転車駐車場整備事業6600万円増)

〔討論〕

鈴木議員：自転車駐車場工事の入札不調により、予定価格を増やして再度入札を図るから、補正を認めるといふもの。一般競争入札が受注価格引き上げ要求に応じるためのセレモニーであってはならない。反対。

平議員：判断というものはできれば平等に扱っていきたいもの。自分サイドからだけの都合のいい解釈はやるよう考え、賛成。  
池田議員：自転車放置場所にラック式駐輪場をつくり、東口にも同様の駐輪場をつくったほうが利用者も喜ぶ。そうなる(需要台数として)自走式と機械式駐輪場一つあれば十分、補正予算を組む必要性はない。反対。  
小嶋議員：西口開発のスタートになる建物であり、美観上、利便性にすぐれた、放置自転車がなくなることも期待できる施設。賛成。  
結城議員：現場状況等を入札不調の原因としているが、分かり切っていること。一高脇の駐輪場をなくすと、その利用者が西口に集中し、(東西)駅前の一体的な活性化につながる。反対。

●(仮称)取手駅西口自転車駐車場新築工事における入札不調の検査に関する動議(議員提出)：否決

委員10人の特別委員会を設置し、11月29日に一般競争入札が行われて不調となった(仮称)取手駅西口自転車駐車場新築工事について、地方自治法第98条第1項の規定による検査を行うもの。

〔提出者〕

佐藤(清)議員ほか1人

# 意見書

意見書とは、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。可決された意見書は、その意見を処理することができる行政庁や国会に提出されます。

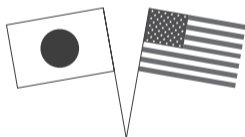
●米兵による犯罪を根拠からなくし、対等・平等・友好の日米関係構築をめざし、日米安全保障条約の廃棄を求める意見書：否決

〔提出者〕 関戸議員ほか2人

〔討論〕

平議員：安全保障を破棄すれば、その後、戦いになる心配が一つ増える。反対。  
鈴木議員：今や世界は軍事同盟から対等・平等の関係へと変化している。軍事同盟への固執は逆に国を危うくする。安保条約を解消し、友好条約を結ぶ時期。賛成。  
小嶋議員：日米安保破棄を求めるのであれば、日本も正式な軍隊を持たないと国を守る事ができない。意見書には大事なことが抜けしている。反対。

池田議員：日米安保条約は不平等であり破棄すべきという点では賛成。ただ破棄した後、アメリカとの関係をどう構築していくのか書いていない。反対。



●水道使用基本料金の細分に関する意見書：可決

〔提出者〕 阿部議員ほか7人

〔討論〕

関戸議員：高い水道料金を下げてもらいたいという趣旨。県南水道の中でも、契約水量の見直しを県に求め、県は国に強く働きかけていく。そのことによって趣旨が生かされる。賛成。

●次代を担う若者世代支援策を求める意見書：可決

〔提出者〕 落合議員ほか3人

〔討論〕

関戸議員：働く人の所得を増やすため、中小企業への助成も含めた最低賃金の引き上げなど、若者に希望を与えられる政策を強く求め、この意見書に賛成。

## ここも見てって



取手市議会では、本会議の生中継を行っております。インターネットに接続できるパソコンをお持ちの方は、取手市役所ホームページからご覧いただけます。

また、本会議の録画配信も行っております。さらに、過去の本会議会議録や委員会記録を検索・閲覧できる「会議録検索システム」もありますので、ご利用ください。